

平成 28 年度補正予算案の概要

1 補正予算の規模

補正額は、一般会計では、各種事業の精査により、5 億 3,926 万 9 千円の減、特別会計では、後期高齢者医療事業と市営駐車場事業が増額となった一方、(地独) 桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業では、事業の進捗や地方債利子の減などにより 7 億 2 千円の減額となったことなどから、特別会計全体の合計では、16 億 2,876 万 2 千円の減となった。

また、企業会計では、水道事業は入札差金や減価償却費の精査などにより 1 億 6,350 万 8 千円の減、下水道事業が流域下水道の建設負担金などの減額により 1 億 5,753 万 5 千円の減となった。

これらにより、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた総額では、24 億 8,907 万 4 千円の減となった。

2 主な事業の内容

款 10 教育費

トイレ改修事業費 (小学校) 3,538 万 7 千円

国の二次補正予算により、財政措置がなされたことから、29 年度に実施予定であった長島中部小学校のトイレの洋式化を実施する。

安全管理対策施設整備事業費 (小学校) 3,270 万 4 千円

国の二次補正予算により、財政措置がなされたことから、藤が丘小学校及び大山田北小学校のガラス飛散防止フィルムの取付工事を実施する。

安全管理対策施設整備事業費 (中学校) 2,586 万 9 千円

国の二次補正予算により、財政措置がなされたことから、光陵中学校のガラス飛散防止フィルムの取付工事を実施する。